



 WACOAL HOLDINGS CORP.

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

2023年8月9日
株式会社ワコールホールディングス

皆さま、こんにちは。株式会社ワコールホールディングス取締役副社長執行役員の宮城晃です。
この度は決算説明動画をご覧いただき、誠にありがとうございます。



1. 2024年3月期 第1四半期の概況

 WACOAL HOLDINGS CORP.

それでは、2024年3月期第1四半期決算の概況をご説明します。

24/3期 1Q（4月～6月）エグゼクティブサマリー

売上収益 488億円 <前年同期差> ▲2億円（▲0.5%） <計画差> ▲23億円（▲5%） <上期計画進捗率> 47%	<p>➤ ワコール・中国・IO社の苦戦が続き、前年同期・計画を下回る</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th><th>24/3期 1Q実績</th><th>前年同期差 (前年同期比)</th><th>計画差 (計画比)</th><th>上期計画 進捗率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワコール事業（国内）</td><td>237.7</td><td>▲7.2（▲2.9%）</td><td>▲15.3（▲6.0%）</td><td>46%</td></tr> <tr> <td>ワコール事業（海外）</td><td>188.4</td><td>+6.4（+3.5%）</td><td>▲5.6（▲2.9%）</td><td>50%</td></tr> <tr> <td>ビーチ・ジョン事業</td><td>27.7</td><td>▲1.8（▲6.2%）</td><td>▲2.3（▲7.7%）</td><td>44%</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>34.1</td><td>+0.2（+0.6%）</td><td>+0.0（+0.3%）</td><td>44%</td></tr> </tbody> </table>		24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率	ワコール事業（国内）	237.7	▲7.2（▲2.9%）	▲15.3（▲6.0%）	46%	ワコール事業（海外）	188.4	+6.4（+3.5%）	▲5.6（▲2.9%）	50%	ビーチ・ジョン事業	27.7	▲1.8（▲6.2%）	▲2.3（▲7.7%）	44%	その他	34.1	+0.2（+0.6%）	+0.0（+0.3%）	44%
	24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率																						
ワコール事業（国内）	237.7	▲7.2（▲2.9%）	▲15.3（▲6.0%）	46%																						
ワコール事業（海外）	188.4	+6.4（+3.5%）	▲5.6（▲2.9%）	50%																						
ビーチ・ジョン事業	27.7	▲1.8（▲6.2%）	▲2.3（▲7.7%）	44%																						
その他	34.1	+0.2（+0.6%）	+0.0（+0.3%）	44%																						
事業利益 24億円 <前年同期差> ▲0.0億円（▲0.3%） <計画差> +4億円（+19%） <上期計画進捗率> 53%	<p>➤ 売上動向を踏まえたコストコントロールの実行により、計画を上回る</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th><th>24/3期 1Q実績</th><th>前年同期差 (前年同期比)</th><th>計画差 (計画比)</th><th>上期計画 進捗率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワコール事業（国内）</td><td>3.1</td><td>▲5.6（▲64.1%）</td><td>+2.1（+211.0%）</td><td>28%</td></tr> <tr> <td>ワコール事業（海外）</td><td>18.3</td><td>+6.6（+55.7%）</td><td>+2.3（+14.5%）</td><td>69%</td></tr> <tr> <td>ビーチ・ジョン事業</td><td>1.8</td><td>▲2.2（▲55.9%）</td><td>▲1.2（▲41.0%）</td><td>33%</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>0.5</td><td>+1.2（黒字転換）</td><td>+0.5（-）</td><td>23%</td></tr> </tbody> </table>		24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率	ワコール事業（国内）	3.1	▲5.6（▲64.1%）	+2.1（+211.0%）	28%	ワコール事業（海外）	18.3	+6.6（+55.7%）	+2.3（+14.5%）	69%	ビーチ・ジョン事業	1.8	▲2.2（▲55.9%）	▲1.2（▲41.0%）	33%	その他	0.5	+1.2（黒字転換）	+0.5（-）	23%
	24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率																						
ワコール事業（国内）	3.1	▲5.6（▲64.1%）	+2.1（+211.0%）	28%																						
ワコール事業（海外）	18.3	+6.6（+55.7%）	+2.3（+14.5%）	69%																						
ビーチ・ジョン事業	1.8	▲2.2（▲55.9%）	▲1.2（▲41.0%）	33%																						
その他	0.5	+1.2（黒字転換）	+0.5（-）	23%																						
営業利益 27億円 <前年同期差> +3億円（+10%） <計画差> +3億円（+14%） <上期計画進捗率> 62%	<p>➤ 前年同期に「その他の費用」として、子会社の整理に伴う費用などを計上した裏返しにより、前年同期・計画を上回る</p>																									

3

 WACOAL HOLDINGS CORP.

3ページをご覧ください。

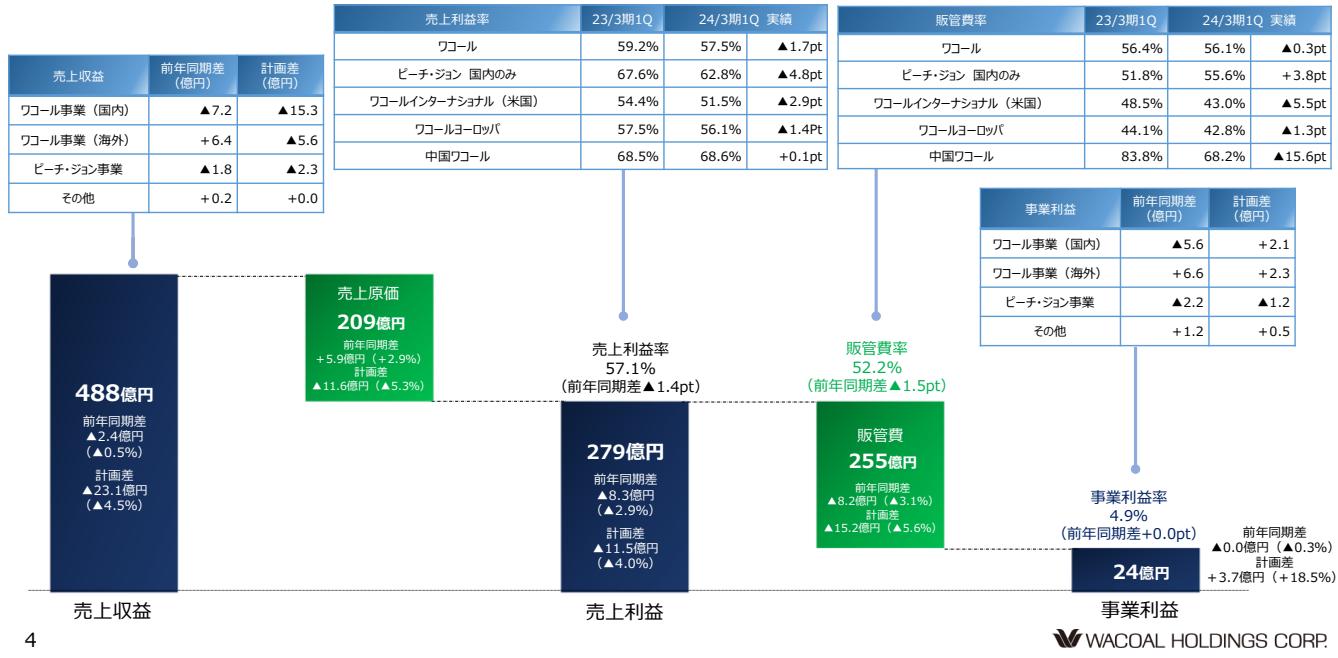
当第1四半期における国内の経営環境は、物価上昇を背景に選別消費の傾向が強まったことが影響し、主力ブランドの販売が伸び悩んだことなどから、厳しい状況が継続しました。海外については、欧州は引き続き、主要ブランドが堅調に推移しましたが、中国は感染症の影響を大きく受けた前年同期から改善したものの、来店客数の戻りが弱く、売上は想定を下回りました。また、米国は、物価上昇率の落ち着きなどとともに消費回復の動きが見られましたが、得意先における在庫調整や一部ブランドの販売不振などにより、想定を下回りました。

以上の結果、当第1四半期の売上収益は、前年同期に対して0.5%減収の488億円となりました。事業利益については、為替などによる原価上昇の影響を受けたものの、売上動向を踏まえたコストコントロールが奏功し、前年同期と同水準の24億円となりました。営業利益は、前年同期にルシアン子会社の構造改革費用を計上した裏返しもあり、前年同期に対して10%増益の27億円となりました。

計画に対しては、売上収益はワコールや中国、IO社の業績が苦戦したことから、想定を下回りました。一方で事業利益および営業利益は、原価水準が慎重に見立てた想定を下回ったことや、各社でコストコントロールを強化したことなどから計画を上回りました。

24/3期 1Q 売上収益と事業利益

※ワコールヨーロッパは、ブランド償却費を除去して、算出



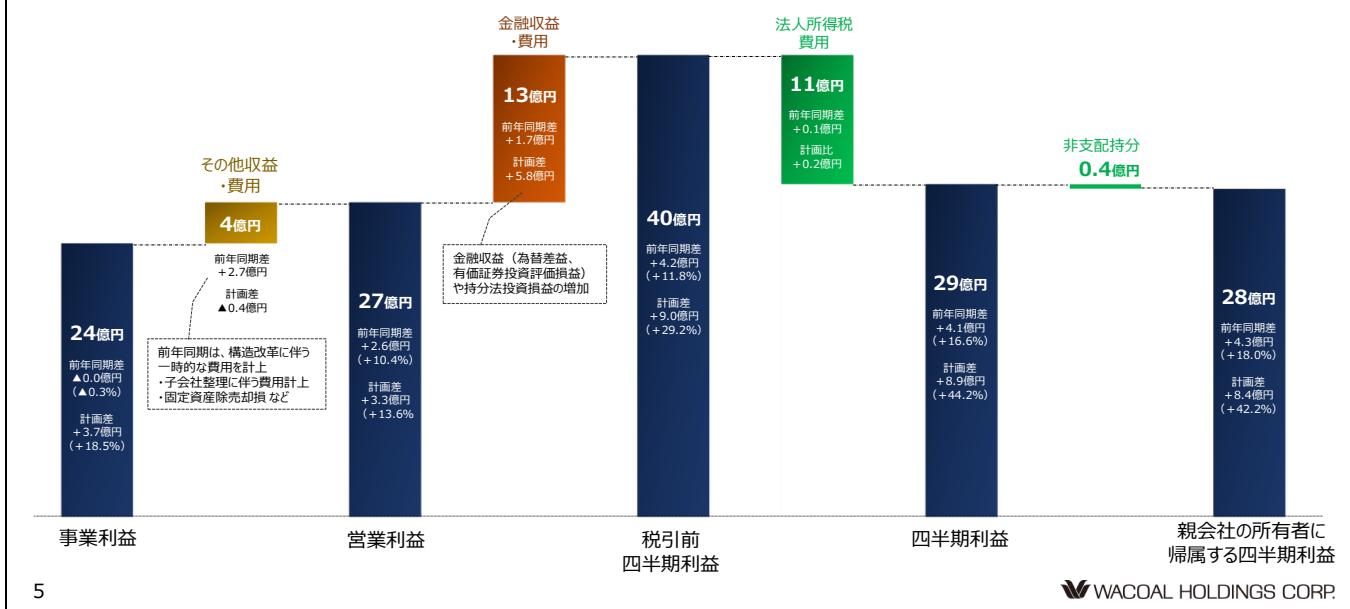
4ページです。売上収益から事業利益にかけて、前年同期差の主な要因を記載しています。

売上収益は、前年同期に対して2億円の減収となりました。欧州の伸長や中国の回復に加え、主要通貨の円安進行から海外事業が増収となった一方で、国内事業およびピーチ・ジョン事業が減収となりました。

売上利益は、減収や原価上昇の影響を受け8億円の減益となりました。主要各社の売上利益率は記載の通りです。売上利益率は、主要各社の多くで前年同期に比べ、悪化しました。まず、ワコールは、前期からの円安影響などを受け原価率が上昇しました。ピーチ・ジョンも原価上昇の影響に加え、セール販売の構成比が高まったことも影響し、原価率が上昇しました。ワコール・インターナショナルは縫製工場の賃率上昇やIO社における評価損の計上が影響しました。また、ワコールヨーロッパも同様に、縫製工場の賃率上昇や輸送費の上昇などが影響しました。事業利益は、売上動向を踏まえたコストコントロールが寄与し、減収の中でも前年同期並みの水準となりました。

24/3期 1Q 四半期利益 影響項目

➤ 営業利益：前年同期に計上した一時的な費用の裏返しなどにより、増益

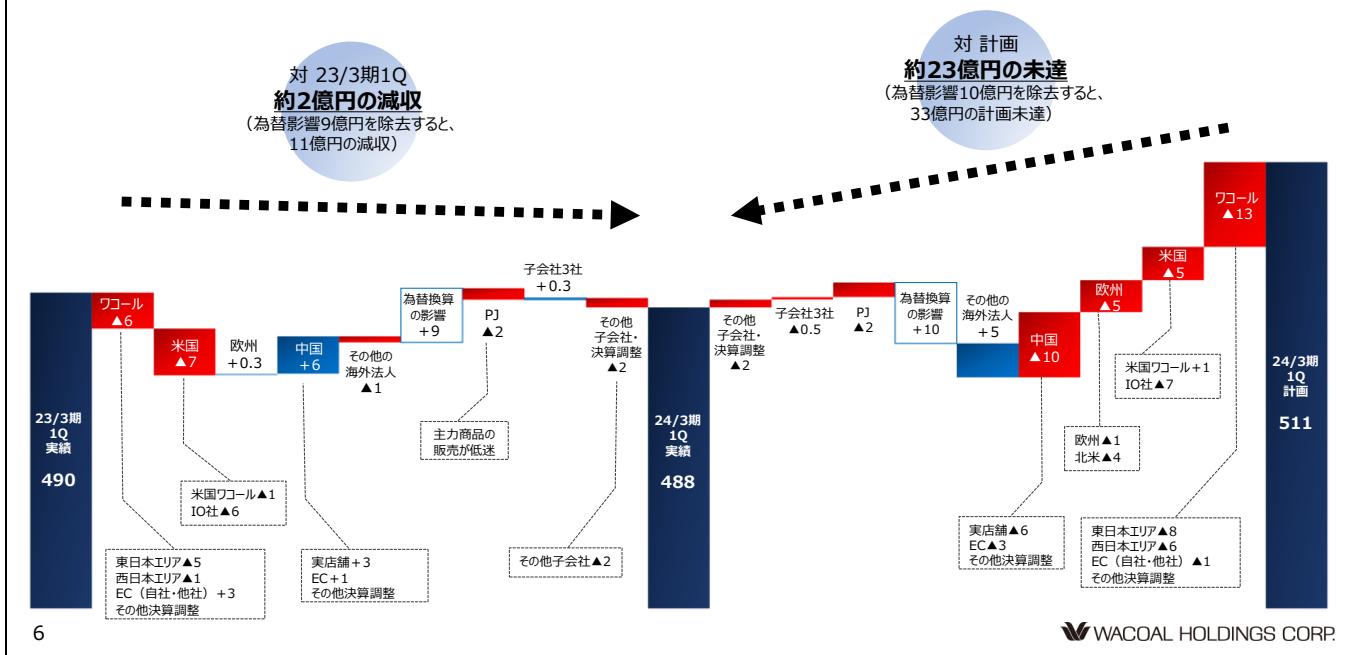


5ページをご覧ください。前ページにつづき、事業利益から四半期利益にかけて、前年同期差の主な要因を記載しています。

営業利益は、前年同期に「その他の費用」として、ルシアン子会社の構造改革費用などを計上した裏返しもあり、3億円の増益となりました。税引前四半期利益は、4億円の増益となりました。なお、金融収益の主な構成項目は、受取配当金や為替差益となります。以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4億円増益の28億円となりました。

(参考) 24/3期 1Q 売上収益増減 前年同期・計画差

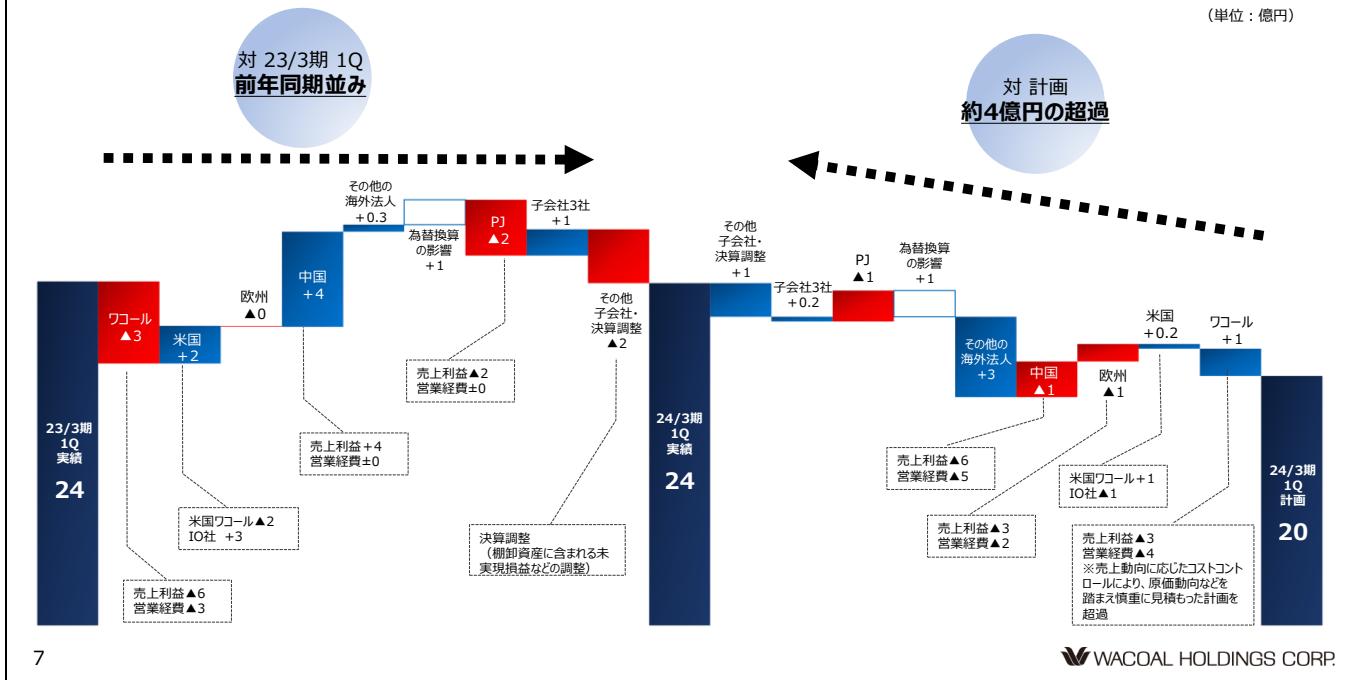
(単位: 億円)



6ページをご覧ください。参考として、売上収益の前年同期差および計画差をウォーターフォールで記載しています。前年同期差は、前ページまでのご説明の通りです。計画差は、円安が進み為替換算でかさ上げがあったものの、国内、中国をはじめ多くの事業が計画を下回った結果、23億円の未達となりました。

(参考) 24/3期 1Q 事業利益増減 前年同期・計画差

(単位:億円)



7ページです。事業利益の前年同期差および計画差をウォーターフォールで記載しています。

各社で売上動向に応じたコストコントロールに努めた結果、慎重に見積もった計画を4億円上回りました。

24/3期 1Q – 連結財政状態計算書

(単位：億円)

	23/3期末	構成比	24/3期1Q	構成比	増減額
現金及び現金同等物	268		238		▲30
営業債権及びその他の債権（売掛債権）	202		203		+1
棚卸資産	537		① 559		+22
その他	49		68		+19
流動資産 計	1,056	37.0	1,068	36.0	+12
有形固定資産・無形資産	597		602		+5
のれん	163		③ 178		+15
その他の金融資産	502		561		+59
その他	538		558		+20
非流動資産 計	1,800	63.0	1,899	64.0	+99
資産合計	2,857	100.0	2,967	100.0	+110
	23/3期末	構成比	24/3期1Q	構成比	増減額
営業債務及びその他の債務（買掛債務）	175		155		▲20
借入金	81		90		+9
リース負債	123		121		▲2
繰延税金負債	139		163		+24
その他	204		195		▲9
負債 計	722	25.3	724	24.4	+2
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,102		2,209		+107
非支配持分	33		35		+2
資本 計	2,135	74.7	2,244	75.6	+109
負債及び資本 合計	2,857	100.0	2,967	100.0	+110

- ① ✓ 円安進行に伴う「棚卸資産」の増加
(+22のうち、ワコール+3、国内その他+9
海外▲8、為替影響+18)
- ② ✓ 売上苦戦や為替影響・原価高騰などによる
棚卸資産の増加
(+76のうち、ワコール+38、為替影響+13)
- ③ ✓ 円安進行に伴う「のれん」の増加
✓ 政策保有株式の時価変動
✓ 前期のフレックス定年制度の特別運用の実施や
運用利回りの影響などによる退職給付資産の増加



WACOAL HOLDINGS CORP.

8

8ページです。貸借対照表について、ご説明いたします。資産の部は、棚卸資産の増加や、円安進行による「のれん」の増加、前年のフレックス定年制度の特別運用の実施の影響などによる退職給付資産の増加などを背景に、総資産は前期末に比べ110億円増加しました。負債の部では、売上動向を踏まえた生産の縮小により営業債務が減少した一方、繰延税金負債が増加したことなどから、前期末に比べ負債は2億円増加しました。また、資本については、円安進行に伴う海外子会社の換算差額の増加や、金融資産の時価上昇などにより、前期末に比べ109億円増加しました。

なお、右下には直近5期の棚卸資産と3か月ベースの在庫回転率の推移を記載しています。売上の苦戦や、為替影響・原価高騰などを背景に、在庫回転率が悪化傾向にあります。このことは、収益性向上を実現する上で早急に改善しなければならない課題であると認識しています。特に棚卸資産が増加傾向にあるワコールでは、中期経営計画のリバイズにおける重要テーマとして、サプライチェーンマネジメントやブランド・品番の見直しを計画しており、改善策の策定を進めているところです。

24/3期 1Q -連結キャッシュ・フロー計算書

	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減
四半期利益	25	29	+4
減価償却費	28	30	+2
運転資本構成項目の増減額			
営業債権及びその他の債権の増減額（▲は増加）	▲5	8	+13
棚卸資産の増減額（▲は増加）	① ▲7	▲4	+3
営業債務及びその他の債務の増減額（▲は減少）	▲17	▲26	▲9
退職給付に係る資産及び負債の増減額	② ▲7	▲17	▲10
その他	③ 11	▲10	▲21
営業活動によるキャッシュ・フロー	28	10	▲18
有形固定資産・無形資産の取得による支出	▲13	▲10	+3
有形固定資産の売却による収入	2	0	▲2
その他	1	▲8	▲9
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲10	▲18	▲8
短期借入金の純増減額（△は減少）	6	7	+1
リース負債の返済による支出	▲15	▲14	+1
自己株式の取得による支出	▲10	0	+10
親会社の所有者への配当金の支払額	▲18	▲23	▲5
その他	▲8	▲1	+7
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲45	▲31	+14

(単位：億円)

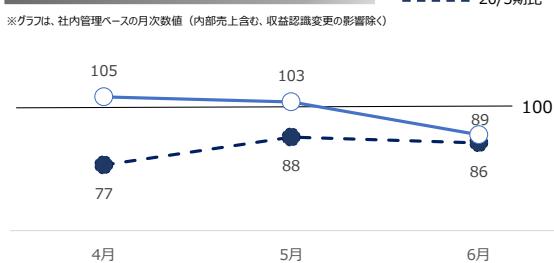
- ① ✓ 在庫の増加をはじめとする運転資本の増加
- ② ✓ フレックス定年制度の特別運用の実施に伴う退職金支払いの増加
- ③ ✓ 法人所得税費用や未払費用等の変動影響

9ページです。次に、キャッシュフローの状況について記載しています。営業活動によるキャッシュフローは、四半期利益が前年同期を4億円上回ったものの、在庫の増加をはじめとする運転資本の増加や、フレックス定年制度の特別運用の実施に伴う退職金支払いの増加、税金支払い額の増加を背景に前年同期に対し18億円収入が減少し、10億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、有形固定資産や無形資産の取得を行った結果、前年同期に対し支出が8億円増加し、18億円の支出となりました。財務活動によるキャッシュフローは、リース負債の支払いや配当金の支払いを行いましたが、当第1四半期においては自己株式の取得を行わなかったため、前年同期に対し支出が14億円減少し、31億円の支出となりました。

24/3期 1Q（4月～6月）主要子会社の商況（日本）

ワコール 1Q期間の売上推移



※グラフは、社内管理ベースの月次数値（内部売上含む、収益認識変更の影響除く）

▶ 前年同期比 ▲2% 対20/3期1Q ▲10%（▲16%）

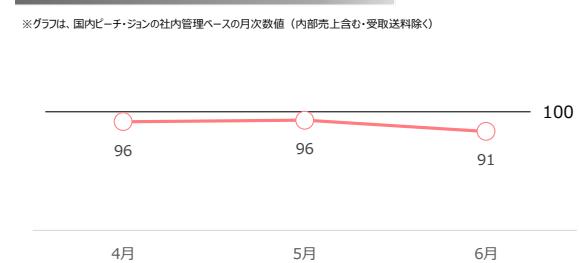
【24/3期 1Qのトピックス】

▶ 主力ブランドの「Wacoal」「Wing」が、実店舗チャネルで低迷
▶ ECは、自社・他社ともに伸長

チャネル別の店頭ベースの売上高（増減率）

百貨店：▲4%（20/3期比▲31%） 直営店：+1%（20/3期比▲9%）
量販店：ワコール ▲10%（20/3期比▲20%） ウイング ▲13%（20/3期比▲21%）
自社EC：+7%（20/3期比+89%）

ピーチ・ジョン 1Q期間の売上推移



※グラフは、国内ピーチ・ジョンの社内管理ベースの月次数値（内部売上含む・受取送料除く）

▶ 前年同期比 ▲6%

【24/3期 1Qのトピックス】

▶ ミューズ起用などのマーケティング施策の効果が想定を下回り、EC・直営店ともに、前年同期の水準を下回る

チャネル別の売上高（国内のみ）

自社EC：▲12%
直営店：▲3%
他社EC：▲2%

10

WACOAL HOLDINGS CORP.

10ページからは、主要子会社の当第1四半期、3か月間の商況について説明します。

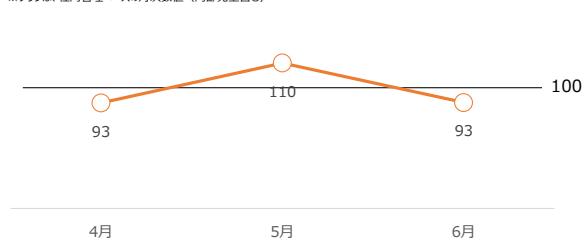
まず、ワコールとピーチ・ジョンです。ワコールは、自社EC・他社ECとともに売上が拡大した一方で、回復を見込んでいた実店舗チャネルは、物価上昇を背景とする選別消費の高まりなどもあり、「ワコール」や「ウイング」などの主力ブランドの販売が低調に推移しました。その結果、3ヶ月累計の売上高は、前年同期を下回りました。なお、7月以降の店頭ベースの売上については改善傾向にあります。

ピーチ・ジョンにつきましては、ミューズなどを起用したマーケティング施策を展開しましたが、想定した効果を得ることができず、自社EC、直営店ともに前年同期を下回りました。

24/3期 1Q（4月～6月）主要子会社の商況（米国）

米国W 1Q期間の売上推移

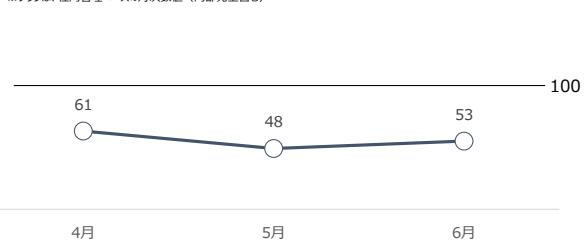
※グラフは、社内管理ベースの月次数値（内部売上含む）



前年同期比

IO社 1Q期間の売上推移

※グラフは、社内管理ベースの月次数値（内部売上含む）



前年同期比

【売上収益】 内部売上含む・現地通貨ベース

- ▶ 前年同期比 ▲2%

【24/3期 1Qのトピックス】

- ▶ 多くの得意先で仕入抑制方針が続いているものの、物価上昇率の落ち着きとともに、一部得意先では納品の回復が見られる

チャネル別の店頭ベースの売上高（増減率）

実店舗：▲1%
EC計：▲4%
(自社EC:+7% 百貨店EC:+0% 専業EC:▲25%)

11

【売上収益】 内部売上含む・現地通貨ベース

- ▶ 前年同期比 ▲46%

【24/3期 1Qのトピックス】

- ▶ 収益性改善に向けて広告宣伝費を抑制した結果、訪問客数が低下
- ▶ 販促効率は徐々に改善も営業損失を計上（赤字幅は縮小）

チャネル別の売上高（増減率）

自社EC：▲51%
直営店：▲21%
卸：▲20%

WACOAL HOLDINGS CORP.

11ページです。次に、米国ワコールとIO社の商況になります。

米国ワコールは、前期から多くの得意先で仕入抑制の方針が続いていますが、当第1四半期については、物価上昇率の落ち着きとともに、一部の得意先において納品が進むなど、回復の兆しが見られました。結果、現地通貨ベースの売上高は、前年同期をわずかに下回りました。

一方、経営の立て直しを進めるIO社については、成長に向けて積極的な販促投資を行った前期に対して、当第1四半期は収益性改善に向けて広告宣伝費のコントロールを徹底した結果、自社のECサイトへの訪問者数が減少し、売上高は前年同期を大きく下回りました。なお、損益については、販促効率の改善が寄与し、前年同期に比べ赤字幅が縮小しています。

24/3期 1Q（4月～6月）主要子会社の商況（欧州・中国）

Wヨーロッパ 1Q期間の売上推移



【売上収益】 現地通貨ベース

- ▶ 前年同期比 +1%

【24/3期 1Qのトピックス】

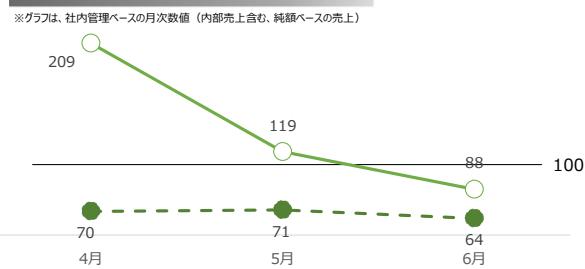
- ▶ 「Elomi」「Fantasie」ブランドの好調な販売を背景に前年同期の水準を上回る。地域別では北米苦戦も、英国が好調に推移

エリア別の売上高（増減率）

英国 : +10%
北米 : ▲9%
欧州 : +0%

前年同期比

中国W 1Q期間の売上推移



【売上収益】 現地通貨ベース・20/3期比は月次数値により算出した数値

- ▶ 前年同期比 +25% 対20/3期1Q ▲32%

【24/3期 1Qのトピックス】

- ▶ 行動制限の解除後も実店舗へ来店客数の戻りは弱く、苦戦が継続

チャネル別の売上高（増減率）

実店舗:+22% (20/3期比▲30%)
他社EC:+26% (20/3期比▲22%)
自社EC:+71%

WACOAL HOLDINGS CORP.

12ページをご覧ください。欧州と中国の商況になります。

ワコールヨーロッパについては、主要エリアの一つである北米エリアの販売が得意先の仕入抑制を受けて苦戦しましたが、英国を中心に主力ブランドの「Elomi」や「Fantasie」ブランドの販売が好調に推移した結果、3カ月累計の売上高は現地通貨ベースで前年同期を上回りました。

一方、中国については厳格な行動制限の解消後も、消費者マインドの戻りが弱く、実店舗への来店客数が伸び悩んだことに加え、EC売上も低調に推移した結果、売上高は前年同期の水準を上回ったものの、低水準に留まりました。

24/3期 1Q ワコール事業（国内）の概況

※主要子会社の業績レポートは、参考資料（P27～）に記載しています

売上収益
238億円

<前年同期差> ▲7億円 (▲3%)
<計画差> ▲15億円 (▲6%)
<上期進捗率> 46%

選別消費の傾向が強まる中、チャネルやブランドごとに動向が異なる結果に

- ブランド別では、高価格帯ブランドの「Yue」「Salute」の販売が好調だった一方で、主力の「Wacoal」「Wing」ブランドは苦戦
- チャネル別では自社・他社のECチャネルが伸長した一方で、実店舗チャネルは低迷
- 一部得意先（量販店）における販売促進施策の縮小も店頭売上に影響

顧客基盤の活用状況

会員顧客による購買は前年同期を上回るも、非会員顧客の購買は低迷

▶ 前期から24/3期1Qまでの会員顧客の購買動向を踏まえ、会員売上比率などのKPIと実施施策の見直しを予定(中計リバイン時に公表予定)

会員顧客	購買客の属性	購買金額	構成比
	既存会員	前年同期比	
	既存会員	+ 15%	23% (+4pt)
	復帰会員※	+ 18%	6% (+1pt)
	新規会員	+ 7%	15% (+1pt)
	非会員顧客による購買金額	▲11%	56% (▲6pt)

※ 前年に購買実績のない会員

事業利益
3億円

<前年同期差> ▲6億円 (▲64%)
<計画差> +2億円 (+211%)
<上期進捗率> 28%

売上動向に応じた経費削減などにより、慎重に見積もった計画値は上回る

- 前期のフレックス定年制度の特別運用の実施に伴う人件費の減少などの寄与があったものの、減収や為替等による原価高騰の影響を吸収できず、減益
- 原価動向を踏まえで慎重に見立てた当初計画は上回る

13ページです。

このページより、セグメントごとに業績を振り返ってまいります。

ワコール事業（国内）の売上収益は、238億円と前年同期に対し3%の減収となりました。

中核事業会社であるワコールは、高級ブランドの「ユエ」や「サルート」の売上が好調に推移した一方で、「ワコール」や「ウイング」などの主力ブランドの販売が苦戦しました。チャネル別では自社、他社とともにECの売上が拡大しましたが、実店舗は来店客数が低調に推移した結果、低迷しました。また、一部得意先における販売促進施策の縮小も店頭売上に影響しました。

顧客別の動向については記載の通りです。新規を含む、会員顧客による購買は前年同期を上回りましたが、非会員顧客の購買については低調な推移となりました。なお、現在、前期から当第1四半期までの動向を踏まえ、改めて会員売上比率などのKPIや実施施策の見直しを進めており、中期経営計画のリバインの発表時に併せてご説明する予定です。

事業利益は3億円と、前年同期に対し6億円の減益となりました。売上動向に応じたコストコントロールを実施したほか、前期に実施したフレックス定年制度の特別運用を受けた人件費の減少などの寄与があったものの、減収や円安進行による原価高騰の影響を吸収できず、減益となりました。一方、原価動向を慎重に見積もった計画については上回りました。

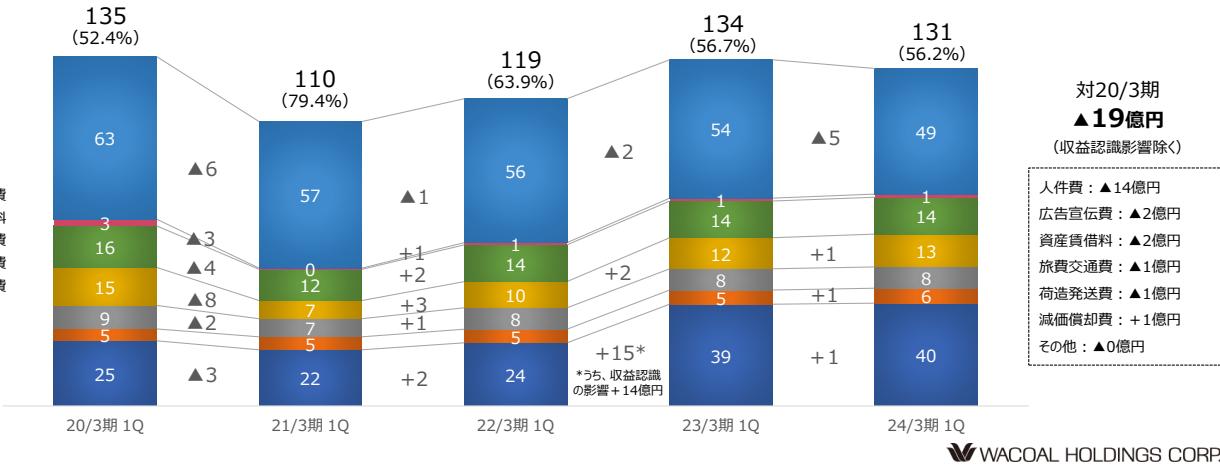
(株)ワコールにおける収益構造改革の進捗

対20/3期
販管費の削減額
(収益認識影響を除く)
19億円

売上を踏まえたコストコントロールや要員計画の進展により経費の適正化は進展

- 前期のフレックス定年制度の特別運用の実施により、人件費は減少
- 売上苦戦を踏まえ、徹底したコストマネジメントを実行
- 販管費率は改善（前期比▲0.5pt）するも、トップラインの低迷により依然高止まり

※連結調整前データに基づいて作成
(単位：億円)



14ページをご覧ください。収益構造改革の進捗として、ワコールの販管費の削減状況について記載しています。ワコールの販管費は、前期のフレックス定年制度の特別運用による人件費の減少もあり、収益認識の影響額を除いたベースで、20年3月期に対して約19億円減少しました。その結果、販管費率は減収の中で前年同期に対し0.5ポイント改善しましたが、売上高が想定を下回る中で高止まりしている状況です。収益性改善に向けたコスト構造改革を進めるとともに、利益を意識したコスト管理能力を高めることで、レジリエントな体質への転換を進めてまいります。なお、ワコールのコスト構造改革につきましては、中期経営計画のリバイズにおける重要テーマになりますので、こちらもリバイズ発表時にご説明する予定です。

24/3期 1Q ワコール事業（海外）の概況

※主要子会社の業績レポートは、参考資料（P27～）に記載しています

売上収益
188億円

<前年同期差> +6億円 (+4%)
<計画差> ▲6億円 (▲3%)
<上期進捗率> 50%

欧州の堅調や為替影響で増収も、中国、IO社の苦戦から計画を下回る

- 欧州はボディポジティブのトレンドを捉え、好調に推移
- 米国ワコールは、物価上昇率の落ち着きとともに一部得意先で納品が回復
- IO社は収益性の改善を優先し、販促投資を抑制した結果、訪問客数が低下し減収
- 中国は行動制限の解除後も来店客数の戻りが弱く、低調に推移

(単位：億円)

子会社名	24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率
ワコールインターナショナル（米国）	78.6	▲3.0 (▲3.6%)	▲1.1 (▲1.3%)	50%
ワコールヨーロッパ	55.5	+3.2 (+6.1%)	▲1.3 (▲2.2%)	52%
中国ワコール	29.8	+5.9 (+24.6%)	▲9.6 (▲24.3%)	42%

事業利益
18億円

<前年同期差> +7億円 (+56%)
<計画差> +2億円 (+15%)
<上期進捗率> 69%

売上動向に応じたコストコントロールを実行した結果、計画を上回る

- 増収効果に加え、中国ワコールの黒字転換やIO社の赤字幅縮小などが寄与
- 為替影響は、前年同期・計画ともに+1億円の利益貢献

(単位：億円)

子会社名	24/3期 1Q実績	前年同期差 (前年同期比)	計画差 (計画比)	上期計画 進捗率
ワコールインターナショナル（米国）	6.9	+1.9 (+38.3%)	+0.6 (+8.9%)	65%
ワコールヨーロッパ	6.6	+0.4 (+5.6%)	▲0.2 (▲2.7%)	55%
中国ワコール	0.1	+3.8 (黒字転換)	▲1.4 (▲92.3%)	105%

15ページをご覧ください。ワコール事業（海外）の売上収益は、欧州の伸長や前年同期に比べた中国の回復、為替影響などを背景に188億円と前年同期に対し4%の増収となりました。一方、中国の回復が想定より弱かったことや、IO社の苦戦が継続したことから、計画は下回りました。事業利益は、18億円となりました。増収効果に加え、IO社をはじめとする各社でコストコントロールに努めたことから、前年同期に対し56%の増益となり、計画を上回りました。

ピーチ・ジョン事業の概況

売上収益
28億円

<前年同期差> ▲2億円 (▲6%)
<計画差> ▲2億円 (▲8%)
<上期進捗率> 44%

事業利益
2億円

<前年同期差> ▲2億円 (▲56%)
<計画差> ▲1億円 (▲41%)
<上期進捗率> 33%

マーケティング施策の効果が想定を下回り減収減益

国内

- ミューズ起用などのコンテンツマーケティングを実施。主力商品は好調に推移したものの、新商品が目標未達成となり、直営店・ECともに前年同期・計画を下回る

海外

- 台湾PJ、香港PJは新規出店の寄与により増収も、想定を下回る水準に留まる

その他事業の概況

売上収益
34億円

<前年同期差> +0.2億円 (+0.6%)
<計画差> +0.0億円 (+0.3%)
<上期進捗率> 44%

事業利益
0.5億円

<前年同期差> +1億円 (-)
<計画差> +0.5億円 (-)
<上期進捗率> 23%

ルシアンは得意先向けPB商品の受注が低迷
七彩・Aiは回復基調

ルシアン

- 大手衣料品チェーン向けのPB商品が苦戦

七彩

- 大型案件の進捗や新規受注の寄与により増収

Ai (アイ)

- 旅行関連需要の回復などを受け増収

16ページをご覧ください。ピーチ・ジョン事業の売上収益は、28億円と、前年同期に対して6%の減収となりました。ミューズを起用したマーケティング活動を継続して実施した結果、主力商品の販売は好調に推移したものの、新商品の販売が想定に届かず、直営店・ECともに前年同期・計画を下回りました。

事業利益は2億円と前年同期に対して56%の減益となりました。減収影響に加え、原価の高騰や、ECシステム投資に伴う経費の増加が影響しました。

他の売上収益は、34億円と前年同期並みの水準となりました。ルシアンは、大手衣料品チェーン向けのプライベートブランド商品の販売が低調に推移し、減収となりましたが、七彩は大型工事案件の順調な推移、Aiは旅行関連需要の回復を受け、増収となりました。事業利益は5千万円と、わずかですが黒字に転換しました。

(参考) EC事業の進捗

主要6社合計の売上収益
に占めるEC比率
30.7%
邦貨換算ベース（為替影響含む）

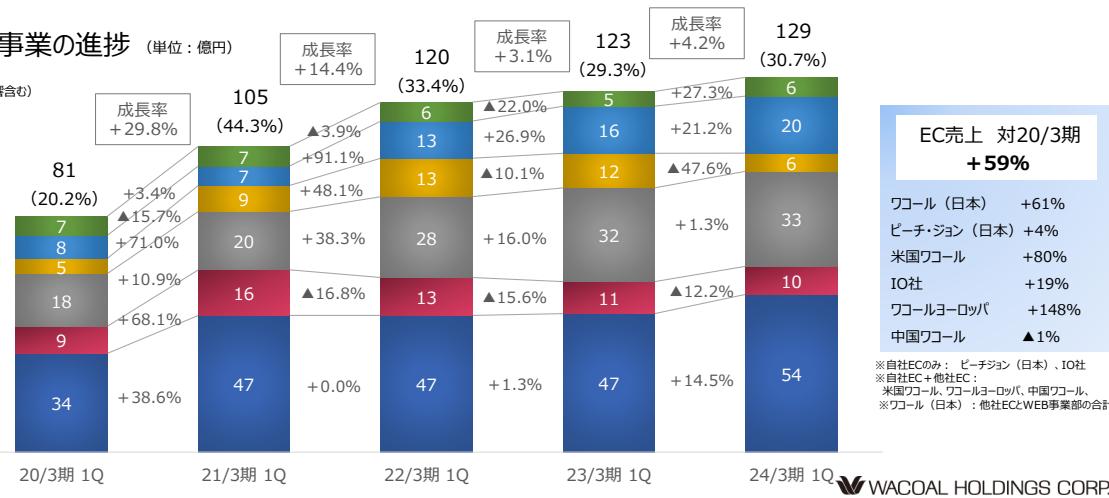
IO社の苦戦もあり拡大ペースは鈍化も、EC売上は拡大基調を維持

➤ 24/3期1Qの各社の売上に対するEC売上比率：
ワコール 23%、ピーチ・ジョン 37%、米国W 45%、IO社 77%、ワコールヨーロッパ 35%、中国W 26%

主要子会社のEC事業の進捗 (単位：億円)

※連結調整前のデータに基づいて作成
※各決算期のレートを使用（為替影響含む）

- 中国ワコール
- ワコールヨーロッパ
- IO社
- 米国ワコール
- ピーチ・ジョン（日本）
- ワコール（日本）



17

WACOAL HOLDINGS CORP.

17ページです。このページでは、ワコール、ピーチ・ジョン、米国ワコール、IO社、ワコールヨーロッパ、中国ワコール、以上の6社のEC売上の変化をまとめています。

6社合計のEC売上は前年同期に対して4.2%の増加となりました。IO社の減速はありましたが、ワコールや米国ワコール、ワコールヨーロッパでのEC売上の拡大を背景に成長を維持しています。引き続き、オンライン・オフラインの連携や自社アプリ、WEBサイトの利便性向上などに努め、更なる成長の実現に向けて取り組みを進めています。



18ページです。次に財務・株主還元などにつきましてご説明させて頂きます。

中期経営計画期間（23/3期～25/3期）の財務方針

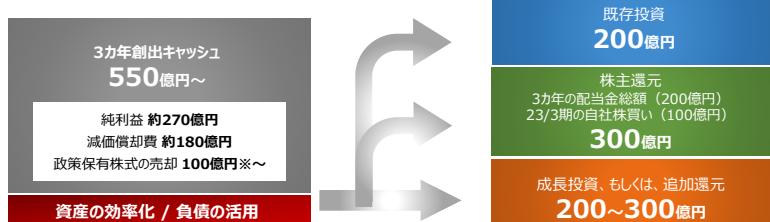
2022年6月3日公表

基本方針

- 収益力の向上に取り組むと同時に、資産効率・資本効率を改善させることでROE向上を実現
 - 将来成長への投資を優先すると同時に、資本効率の改善に向けて積極的な株主還元を実施
- ※ ROE向上に向けた上記の考え方方に変更はないものの、目標数値については11月中旬に発表を予定している
中期経営計画のリバイズの中で修正する可能性があります

中期経営計画期間（23年3月期～25年3月期）のガイドライン

政策保有株式	積極的な政策保有株式の縮減を継続して実施
	中長期的な政策保有株式の保有指標は、純資産の15%以下
株主還元	配当性向50%以上を目指した安定的な配当の実施
	資本効率の改善を目的に、機動的な自己株買いを実施
成長投資	適切な成長投資がない場合は、資本効率の更なる改善に向けて、追加還元を実施
	成長に向けてIT・デジタル投資を行うとともに、新規事業への投資機会を検討



19

※ 2023年5月12日に発表の通り、政策保有株式の売却目標額は150億円に上方修正しています

 WACOAL HOLDINGS CORP.

19ページをご覧ください。資本政策や株主還元など、現中計で掲げている財務方針になります。2022年6月に発表しました内容から大きな変更はありませんが、政策保有株式の売却金額につきましては、2023年5月に発表の通り、150億円に目標金額を引き上げています。また、ROEの向上に向けて資産及び資本効率を改善させていく方針を変更する予定はありませんが、中期経営計画のリバイズにあわせて目標数値などを修正する可能性があります。リバイズ発表時にあわせてご説明します。

24/3期 1Q 資本政策と株主還元

自己株式取得

➤ 7月以降、政策保有株式の売却および自己株式の取得を再開
(23年5月に開示した自己株式の取得については、計画通りに実施予定)

内訳		24/3期 1Q	23/3期 通期	中期経営計画 目標数値
創出 キャッシュ	当期利益（減損損失を除く）	29億円	70億円	270億円～
	減価償却費※1	16億円	64億円	180億円～
	政策保有株式の売却額	0億円	41億円	150億円
	合計	45億円	175億円	550億円～
使用 キャッシュ	成長投資、および設備投資額	10億円	51億円	既存投資 200億円 株主還元 300億円 成長投資もしくは追加還元 200億円～300億円
	配当金支払額	23億円	42億円	
	自己株式の取得額	0億円	80億円	
	合計	33億円	173億円	

24/3期 1Qの投資内容・投資額	
ワコール / IT関連	3億円
ワコール / 直営店・建物関連	1億円
国内子会社関連	3億円
海外・子会社関連	3億円
合計	10億円

内訳		24/3期 1Q	23/3期 通期	中期経営計画 目標数値
政策保有株式の 売却状況※2	売却金額	0億円	40億円	150億円
	完全売却銘柄数	0	3	
	純資産に対する政策保有株式の保有割合 約21.9% (中長期的な目標 15%以下)			

※1 減価償却費から、リース負債の返済による支出額をネットした数値を記載しています

※2 2022年3月末時点の簿価で、比較しています（実際の売却額とは異なります）

20ページをご覧ください。

こちらは当第1四半期における投資実績となります。

第1四半期における投資内容に特段大きなものはございません。なお、政策保有株式の売却につきましては、第1四半期の売却実績はありませんでしたが、第2四半期以降、売却を再開する予定です。また、自社株取得も計画通りに進めていく予定です。



3. 2024年3月期 取り組みの進捗

 WACOAL HOLDINGS CORP.

(株)ワコール 未来プロジェクトメンバー

21

21ページをご覧ください。最後に当期の取り組みの進捗として、中期経営計画のリバイスの進捗状況についてご説明します。

経営上の対処すべき課題

※2023年5月12日決算補足説明資料 再掲

- 収益性と資本効率を改善し、低迷するPBRを1倍以上の水準に早期に回復させること
- 企業価値の向上を実現できる適切な管理体制を構築

B/S
資本効率重視の
経営へ更なる変化



ガバナンス
監督機能の強化



P/L
事業収益力の改善



- 収益性と資本効率を改善し、低迷するPBRを1倍以上の水準に早期に回復させることが重要課題と認識
- 各事業会社・各事業部が従来以上に収益性と資本効率を重視する経営へ移行するとともに戦略の実効性を高めることで、企業価値向上を実現

- 業務執行に対する取締役会の監督機能のさらなる強化を図り、経営の実効性を高めることが必要
- 収益力と資本効率の改善を着実に実行するため、取締役会のスキルセットを検証し、投資・金融資本市場に関する経験や知見を有する社外取締役を追加選任

- 感染症禍を経て、変化した消費者ニーズや消費行動への対応が不十分であったため、収益の回復が遅れる
- 新しい顧客体験価値の提供と新規事業の創出によって再成長を実現するとともに、コスト構造改革を継続し、事業効率を高めることが必要

22ページです。こちらの資料は2023年5月にご説明した資料の再掲になります。

当社の経営課題として認識している、収益性と資本効率を改善し、PBRを1倍以上の水準に早期に回復させるために、当期は新経営体制のもと、「資本効率重視の経営へ更なる変化」、「監督機能の強化」、「事業収益力の改善」への取り組みを進めています。

24/3期の取り組み サマリー

※2023年5月19日決算説明会資料 再掲

- 取締役会を中心に、資本効率重視の経営への変革を推進
- 中期経営計画をリバイズすることで、「VISION2030」で掲げる計画達成の確度を向上

1 実効性の高い中計による成長戦略と構造改革 中期経営計画をリバイズ

- 23/3期に公表した現中計の事業戦略を見直すとともに、収益性と資本効率の改善に向けた経営の基盤強化策を検討・公表

中計初年度の大幅未達
(日・米・中の苦戦)

24/3期 転換点

2 事業ポートフォリオマネジメントの徹底 資本効率重視の経営

- HDならびに各事業会社・各事業部が従来以上に収益性と資本効率を重視する経営へ移行し、経営の実効性を向上

3 戦略の実効力向上 (人的資本の強化) 投資・金融資本市場に対するスキルセットの補充 経営の監督機能の強化

- 資本コストを意識した経営の変革に向けて、取締役のスキルセットの検証を行い、投資・金融資本市場に知見のある社外役員を追加選任

「VISION2030」に対する
計画達成の確度向上

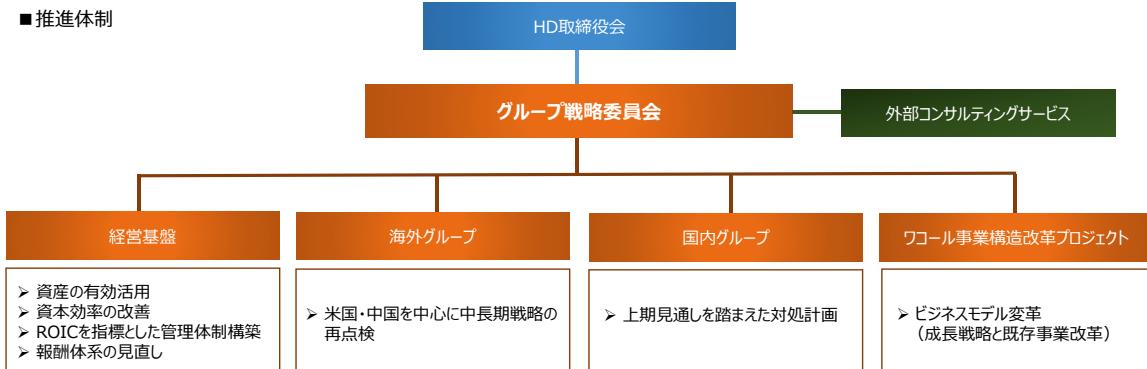
23ページです。同じく5月の資料の再掲になりますが、前ページに記載した当社グループの経営課題に対する、当期の取り組みになります。「VISION2030」で掲げる計画の達成確度を向上させるために、現中期経営計画をリバイズし、収益性と資本効率の改善に向けた経営の基盤強化策を策定、実行してまいります。

戦略委員会のもと、中計のリバイズに向けて取り組みを推進

具体的な取り組み内容、KPIや達成の時間軸は、11月中旬に開示予定

- ✓ 当該委員会ならびに各プロジェクトについては適宜、“社外取締役”も参加
 - ✓ 構造改革の精度と実効性を高めるため、外部コンサルティングサービスを活用（対象：ROIC導入、(株)ワコール事業構造改革）
 - ✓ (株)ワコール事業構造改革プロジェクトでは、従来のビジネスモデル（バリューチェーン）の変革に向けたプロジェクトを推進
- 具体的には「ブランドの選択と集中」を核に、サプライチェーンマネジメント、在庫管理、製造コストや流通コスト、店舗損益、人員配置の適性化などを議論

■ 推進体制



24ページです。最後のページになります。中期経営計画のリバイズに向けた取り組みの進捗についてです。既にグループ戦略委員会を発足し、社外取締役にも参加いただいて、計画の策定を進めています。また、各施策の精度を高めるため、一部施策では既に外部コンサルティング会社を活用し、外部視点や新たなノウハウを入れて施策の見直し、検証作業を進めているところになります。予定通り11月中旬ごろにリバイズ計画を発表する予定です。私からのご説明は以上になります。ご聴きありがとうございました。



25

参考1 : 24/3期 第1四半期 決算概況	P.27
参考2 : 24/3期 第1四半期 決算概況（セグメント別）	P.28
参考3 : 24/3期 第1四半期 主要子会社の実績	P.29
参考4 : 主事業会社の月次売上推移（増減率）	P.30
参考5 : ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上月次推移（増減率）	P.31
参考6 : 海外主要子会社のチャネル別売上月次推移（増減率）	P.32
参考7 : 24/3期 第1四半期 主要子会社のEC比率	P.33
参考8 : 24/3期 第1四半期 ワコールの概況 <主要事業部の売上収益・事業利益>	P.34
参考9 : 24/3期 第1四半期 ワコールインターナショナル（米国）の概況	P.35
参考10 : 24/3期 第1四半期 ワコールヨーロッパの概況	P.36
参考11 : 24/3期 第1四半期 中国ワコールの概況	P.37
参考12 : 24/3期 第1四半期 その他アジアの概況	P.38
参考13 : 24/3期 第1四半期 ピーチ・ジョンの概況	P.39
参考14 : 24/3期 第1四半期 国内子会社の概況（ルシアン・七彩・Ai）	P.40
参考15 : 24/3期 通期計画	P.41
参考16 : 24/3期 セグメント別・通期計画	P.42
参考17 : 24/3期 主要子会社別・通期計画	P.43
参考18 : IAS第12号「法人所得税」適用に伴う前期実績の遡及修正	P.44

26

参考1：24/3期 第1四半期 決算概況

為替レート	1 \$	1 £	1 元
24/3期1Q実績	137.37	171.91	19.56
23/3期1Q実績	129.57	162.96	19.58
計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

	23/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q計画		対23/3期 1Q実績		対24/3期 1Q計画	
					売上比	増減額	増減率	増減額	増減率	
連結売上収益	49,027	—	48,789	—	51,100	—	▲238	▲0.5%	▲2,311	▲4.5%
売上原価	20,346	41.5	20,939	42.9	22,100	43.2	+593	+2.9%	▲1,161	▲5.3%
売上利益	28,681	58.5	27,850	57.1	29,000	56.8	▲831	▲2.9%	▲1,150	▲4.0%
販管費	26,303	53.7	25,479	52.2	27,000	52.8	▲824	▲3.1%	▲1,521	▲5.6%
事業利益	2,378	4.9	2,371	4.9	2,000	3.9	▲7	▲0.3%	+371	+18.5%
その他の収益	608	1.2	446	0.9	400	0.8	▲162	▲26.6%	+46	+11.5%
その他の費用	517	1.1	90	0.2	0	—	▲427	▲82.6%	+90	—
営業利益	2,469	5.0	2,727	5.6	2,400	4.7	+258	+10.4%	+327	+13.6%
金融収益	986	2.0	1,020	2.1	650	1.3	+34	+3.4%	+370	+56.9%
金融費用	77	0.2	79	0.2	100	0.2	+2	+2.6%	▲21	▲21.0%
持分法による投資利益	202	0.4	336	0.7	150	0.3	+134	+66.3%	+186	+124.0%
税引前四半期利益	3,580	7.3	4,004	8.2	3,100	6.1	+424	+11.8%	+904	+29.2%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,411	4.9	2,844	5.8	2,000	3.9	+433	+18.0%	+844	+42.2%

27

 WACOAL HOLDINGS CORP.

参考2：24/3期 第1四半期 決算概況（セグメント別）

為替レート	1 \$	1 £	1 元
24/3期1Q実績	137.37	171.91	19.56
23/3期1Q実績	129.57	162.96	19.58
計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

	23/3期 1Q実績	構成比	24/3期 1Q実績	構成比	24/3期 1Q計画		対23/3期 1Q実績		対24/3期 1Q計画	
					構成比	増減額	増減率	増減額	増減率	
ワコール事業（国内）	24,495	50.0	23,774	48.7	25,300	49.5	▲721	▲2.9%	▲1,526	▲6.0%
ワコール事業（海外）	18,192	37.1	18,836	38.6	19,400	38.0	+644	+3.5%	▲564	▲2.9%
ビーチ・ジョン事業	2,952	6.0	2,770	5.7	3,000	5.9	▲182	▲6.2%	▲230	▲7.7%
その他事業	3,388	6.9	3,409	7.0	3,400	6.7	+21	+0.6%	+9	+0.3%
売上収益	49,027	100	48,789	100	51,100	100	▲238	▲0.5%	▲2,311	▲4.5%
	23/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q計画	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	866	3.5	311	1.3	100	0.4	▲555	▲64.1%	+211	+211.0%
ワコール事業（海外）	1,177	6.5	1,833	9.7	1,600	8.2	+656	+55.7%	+233	+14.6%
ビーチ・ジョン事業	401	13.6	177	6.4	300	10.0	▲224	▲55.9%	▲123	▲41.0%
その他事業	▲66	—	50	1.5	0	—	+116	—	+50	—
事業利益（▲損失）	2,378	4.9	2,371	4.9	2,000	3.9	▲7	▲0.3%	+371	+18.6%
	23/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q実績	売上比	24/3期 1Q計画	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	810	3.3	561	2.4	340	1.3	▲249	▲30.7%	+221	+65.0%
ワコール事業（海外）	1,367	7.5	1,887	10.0	1,640	8.5	+520	+38.0%	+247	+15.1%
ビーチ・ジョン事業	384	13.0	134	4.8	290	9.7	▲250	▲65.1%	▲156	▲53.8%
その他事業	▲92	—	145	4.3	130	3.8	+237	—	+15	+11.5%
営業利益（▲損失）	2,469	5.0	2,727	5.6	2,400	4.7	+258	+10.4%	+327	+13.6%

28

 WACOAL HOLDINGS CORP.

参考3：24/3期 第1四半期 主要子会社の実績

為替レート	1\$	1£	1元
24/3期1Q実績	137.37	171.91	19.56
23/3期1Q実績	129.57	162.96	19.58
計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

		売上収益						事業利益（▲損失）						営業利益（▲損失）										
		23/3期 1Q実績	24/3期 1Q実績	24/3期 1Q計画	対23/3期 1Q実績	増減額	増減率	対24/3期 1Q計画	増減額	増減率	23/3期 1Q実績	24/3期 1Q実績	24/3期 1Q計画	対23/3期 1Q実績	増減額	増減率	対24/3期 1Q計画	増減額	増減率					
ワコール事業 (国内)	ワコール	23,127	22,552	23,900	▲57	▲2.5%	▲1,348	▲5.6%			666	337	229	▲329	▲49.4%	+108	+47.2%	1,027	799	649	▲228	▲22.2%	+150	+23.1%
ワコール事業 (海外)	ワコール インターナショナル	8,154	7,857	7,962	▲297	▲3.6%	▲105	▲1.3%			496	686	630	+190	+38.3%	+56	+8.9%	503	680	630	+177	+35.2%	+50	+7.9%
	ワコールヨーロッパ	5,234	5,551	5,676	+317	+6.1%	▲125	▲2.2%			623	658	676	+35	+5.6%	▲18	▲2.7%	657	628	681	▲29	▲4.4%	▲53	▲7.8%
中国ワコール		2,394	2,982	3,937	+588	+24.6%	▲955	▲24.3%			▲368	12	156	+380	—	▲144	▲92.3%	▲362	15	156	+377	—	▲141	▲90.4%
ピーチ・ジョン事業		2,952	2,770	3,000	▲182	▲6.2%	▲230	▲7.7%			401	177	300	▲224	▲55.9%	▲123	▲41.0%	384	134	290	▲250	▲65.1%	▲156	▲53.8%
その他	ルシアン	910	563	720	▲347	▲38.1%	▲157	▲21.8%			▲67	5	▲10	+72	—	+15	—	▲183	46	50	+229	—	▲4	▲8.0%
	七彩	1,573	1,877	1,738	+304	+19.3%	+139	+8.0%			▲11	11	5	+22	—	+6	+120.0%	9	29	23	+20	+222.2%	+6	+26.1%
Ai (アイ)	Ai	550	620	649	+70	+12.7%	▲29	▲4.5%			▲14	▲2	1	+12	—	▲3	—	▲4	▲5	2	▲1	—	▲7	—

【海外主要子会社】(現地通貨ベース) (単位：米国：千US\$ ヨーロッパ：千£ 中国：千元)

	ワコール インターナショナル	62,929	57,197	61,247	▲5,732	▲9.1%	▲4,050	▲6.6%	3,828	4,992	4,848	+1,164	+30.4%	+144	+3.0%	3,881	4,953	4,848	+1,072	+27.6%	+105	+2.2%
ワコール事業 (海外)	ワコールヨーロッパ	32,115	32,291	35,473	+176	+0.5%	▲3,182	▲9.0%	3,826	3,824	4,226	▲2	▲0.1%	▲403	▲9.5%	4,037	3,651	4,259	▲386	▲9.6%	▲609	▲14.3%
	中国ワコール	122,245	152,437	207,224	+30,192	+24.7%	▲54,787	▲26.4%	▲18,779	676	8,200	+19,455	—	▲7,524	▲91.8%	▲18,540	787	8,200	19,327	—	▲7,413	▲90.4%

 WACOAL HOLDINGS CORP.

参考4：主要事業会社の月次売上推移（増減率）

	月次売上収益（増減率）																※下段は、対20/3期比					
	7月度	8月度	9月度	2Q	10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q						
ワコール	▲8%	+13%	+14%	+6%	+2%	+5%	▲5%	+1%	+8%	▲8%	▲1%	▲0%	+5%	+3%	▲23%	▲12%	▲14%	▲16%				
米国ワコール	▲13%	▲13%	▲13%	▲13%	▲0%	+6%	+2%	+2%	+23%	▲3%	▲2%	+6%	▲7%	+10%	▲7%	+25%	+16%	▲6%	+12%			
ワコールヨーロッパ	+25%	▲4%	+6%	+9%	+8%	+0%	▲1%	+2%	+18%	+19%	+8%	+14%	▲15%	+2%	+2%	+30%	▲29%	▲36%	▲32%			
中国ワコール	▲10%	▲10%	▲20%	▲13%	▲28%	▲25%	▲49%	▲35%	▲5%	▲9%	▲0%	▲4%	+109%	+19%	▲12%	+19%	▲29%	▲36%	▲32%			
ピーチ・ジョン（国内のみ）	▲4%	▲7%	+2%	▲3%	▲9%	▲5%	▲5%	▲5%	▲6%	▲0%	▲7%	▲9%	▲5%	▲4%	▲4%	▲4%	▲4%	▲9%	▲6%	▲6%	▲8%	
ルシアン（国内のみ）	+5%	+22%	+1%	+9%	+19%	+26%	▲1%	+15%	+34%	+18%	+93%	+43%	+10%	+37%	+40%	+43%						
七彩	+0%	+40%	+11%	+16%	▲18%	+15%	▲10%	▲8%	▲9%	▲6%	▲28%	▲20%	+31%	+28%	▲20%	+11%						
Ai (アイ)	+41%	+62%	+56%	+51%	+13%	+6%	+4%	+7%	+18%	+48%	+51%	+37%	+20%	+20%	+12%	+17%	+17%	+25%	▲23%			

※連結調整前の数値を記載。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載

※米国ワコールのみの実績を記載（10社の売上は含まれない）

※米国ワコール、ワコールヨーロッパ、中国ワコールは、現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載

※中国ワコールは、純額ベースの前年同月比（増減率）を記載。また、ピーチ・ジョンの中国国内での売上を除去して記載

 WACOAL HOLDINGS CORP.

参考5：ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上月次推移（増減率）

	店頭ベースの売上収益推移（増減率） 上段は前年同期比、下段は20/3期比															
	7月度	8月度	9月度	2Q	10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q
百貨店	▲5% ▲17%	+14% ▲35%	+4% ▲46%	+3% ▲34%	▲1% ▲1%	▲13% ▲26%	▲5% ▲21%	▲6% ▲17%	+6% ▲6%	+16% ▲14%	▲2% +11%	+5% ▲3%	▲3% ▲33%	▲6% ▲32%	▲4% ▲28%	▲4% ▲31%
量販店（ワコールブランド）	+4% ▲13%	+9% ▲42%	+10% ▲52%	+7% ▲33%	▲3% +3%	▲11% +13%	▲8% ▲25%	▲8% ▲4%	▲3% ▲21%	▲1% ▲22%	▲2% ▲13%	▲2% ▲18%	▲2% ▲33%	▲12% ▲29%	▲16% ▲18%	▲10% ▲20%
量販店（ウイングブランド）	+5% ▲18%	+7% ▲25%	+6% ▲48%	+6% ▲31%	+0% +14%	▲10% +6%	▲5% ▲15%	▲6% +0%	+7% ▲15%	▲6% ▲19%	▲1% ▲7%	▲6% ▲13%	▲6% ▲16%	▲12% ▲26%	▲20% ▲22%	▲13% ▲21%
専門店（実店舗）	▲14% ▲6%	▲1% ▲14%	+3% ▲30%	▲6% ▲17%	▲8% ▲11%	▲7% ▲12%	▲20% ▲9%	▲13% ▲10%	▲7% ▲6%	+3% ▲2%	▲17% ▲23%	▲7% ▲10%	▲15% ▲34%	+15% ▲30%	▲10% ▲50%	▲4% ▲39%
スポーツ量販店	+9% ▲15%	+23% ▲38%	+38% ▲37%	+21% ▲31%	+60% ▲1%	+40% ▲22%	+15% ▲16%	+38% ▲13%	+29% ▲19%	+57% ▲17%	+31% +54%	+37% ▲2%	+8% ▲29%	+11% ▲28%	+15% ▲27%	+11% ▲28%
他社EC	+22% +54%	+8% +44%	+15% +16%	+15% +37%	+15% +39%	+16% +59%	+14% +61%	+15% +54%	+0% +55%	+8% +36%	+3% +49%	+3% +47%	+2% +62%	+15% +53%	+15% +64%	+10% +60%
直営店（実店舗）	▲8% ▲11%	+11% ▲11%	+9% ▲11%	+2% ▲18%	+0% ▲12%	▲5% ▲4%	▲7% ▲18%	▲4% ▲8%	+6% ▲12%	+17% ▲2%	+2% +21%	+7% ▲1%	+1% ▲9%	+7% +3%	▲4% ▲20%	+1% ▲9%
自社EC	+0% +53%	▲4% +69%	+18% +70%	+5% +63%	▲15% +16%	+6% +86%	+13% +90%	+3% +66%	+1% +42%	▲6% +41%	+26% +77%	+8% +54%	▲6% +62%	▲1% +75%	+29% +131%	+7% +89%
カタログ	▲24% ▲19%	+25% ▲16%	▲8% ▲14%	▲5% ▲16%	▲6% ▲11%	+20% +42%	+1% +23%	+5% +14%	+9% +54%	+2% ▲14%	▲5% +3%	+2% +3%	▲8% ▲12%	▲23% ▲10%	+1% +9%	▲12% ▲7%
合計	▲8% ▲22%	+13% ▲25%	+14% ▲31%	+6% ▲26%	+2% ▲11%	+5% +12%	▲5% ▲5%	+1% ▲1%	+8% ▲12%	▲8% ▲32%	▲1% +22%	+0% ▲7%	+3% ▲23%	+3% ▲12%	▲11% ▲14%	▲2% ▲16%

※ 店頭ベースの売上高が、把握できる店舗のみの実績集計を開示

 WACOAL HOLDINGS CORP.

31

参考6：海外主要子会社のチャネル別売上月次推移（増減率）

	主要子会社チャネル別売上収益推移（増減率） 上段は前年同月比、下段は20/3期比																
	7月度	8月度	9月度	2Q	10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q	
米国ワコール	百貨店 ▲20% ▲17%	▲27% ▲36%	▲6% ▲15%	▲19% ▲23%	▲3% +23%	+2% +0%	▲18% ▲33%	▲5% ▲1%	+42% +39%	▲3% ▲37%	▲25% ▲44%	+3% ▲22%	▲17% ▲3%	+16% ▲4%	+6% ▲19%	▲1% ▲9%	
	百貨店EC ▲26% ▲7%	▲15% ▲9%	+23% +54%	▲9% +9%	▲16% +16%	+9% +15%	▲16% +14%	+24% +15%	+3% +42%	+26% +11%	▲15% +36%	+11% +28%	+5% +57%	▲2% +114%	▲26% ▲14%	+0% +42%	
	専業EC ▲3% +116%	▲1% +69%	▲27% +42%	▲10% +76%	▲45% ▲39%	+71% ▲1%	+6% +108%	▲8% +6%	▲1% +124%	+4% +42%	▲1% +67%	+10% +74%	+4% +30%	▲18% ▲16%	▲17% ▲16%	▲37% ▲25%	
	自社EC ▲3% +73%	+15% +88%	▲31% +59%	▲7% +74%	+9% +47%	+8% +95%	+17% +14%	+10% +50%	▲7% +25%	+5% +46%	+5% +117%	+1% +55%	+14% +81%	+3% +89%	+5% +85%	+7% +85%	
ワコールヨーロッパ	百貨店 +34% +17%	▲6% ▲14%	▲12% ▲20%	+9% ▲6%	+7% +2%	▲8% +5%	+6% ▲5%	+1% +1%	+24% +32%	+7% ▲21%	▲15% +18%	+4% +10%	▲14% +10%	+20% +10%	+20% +39%	+7% +11%	+21%
	専門店 +1% ▲11%	▲10% +7%	+2% +10%	▲2% +1%	+2% +45%	+2% +15%	+5% +16%	+3% +15%	▲8% ▲2%	+3% ▲10%	▲15% +60%	▲8% +74%	▲16% +59%	▲12% +15%	▲3% +17%	▲10% +44%	+15%
	EC +77% +109%	+3% +49%	+29% +55%	+37% +74%	+31% +53%	+11% +50%	▲14% +27%	+7% +42%	+60% +161%	+46% +155%	+46% +233%	+74% +181%	+59% +63%	▲15% +63%	+17% +96%	+44% +129%	+15% +97%
中国ワコール	実店舗 ▲10% ▲20%	▲8% ▲30%	+29% +55%	▲16% ▲32%	▲27% ▲28%	▲34% ▲52%	▲51% ▲33%	▲39% ▲38%	+0% ▲17%	▲5% +473%	+21% +53%	+6% +27%	+66% ▲24%	+27% ▲31%	+9% +35%	+22% +30%	
	他社EC +4% ▲42%	▲12% +30%	+36% +28%	+7% +1%	▲31% ▲34%	▲10% ▲38%	▲17% ▲45%	▲14% ▲39%	▲15% +11%	+11% ▲6%	▲24% ▲45%	▲17% ▲29%	- ▲41%	+3% +20%	▲8% ▲24%	+26% ▲22%	
	自社EC - - - -	▲57% - - -	▲66% - - -	▲61% - - -	▲58% - - -	▲72% - - -	▲63% - - -	▲66% - - -	+14% - - -	▲9% - - -	+34% - - -	+14% - - -	+153% - - -	+118% - - -	+15% - - -	+71% - - -	

※連結調整前の数値。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載

※米国ワコール単体の数字を掲載（10社は含まれない）

※現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載

※中国ワコールは、純額ベースの前年同月比（増減率）を記載

※中国ワコールの前期比は、中国国内のビーチ・ショーリー上げの実績を除去して、算出

32

 WACOAL HOLDINGS CORP.

参考7：主要子会社のEC比率の四半期推移

		22/3期					23/3期					24/3期 1Q
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
ワコール（日本）	自社EC（カタログ通販含む）/他社EC	24%	21%	20%	22%	22%	20%	21%	20%	22%	21%	23%
ピーチ・ジョン（日本）	自社EC	49%	43%	40%	44%	44%	40%	38%	41%	41%	40%	37%
米国ワコール	自社EC/他社EC	45%	43%	41%	52%	45%	45%	45%	41%	50%	46%	45%
IO社	自社EC	85%	84%	74%	68%	79%	84%	82%	69%	72%	78%	77%
ワコールヨーロッパ	自社EC/他社EC	29%	23%	24%	28%	26%	31%	26%	23%	44%	32%	35%
中国ワコール	自社EC/他社EC	24%	19%	23%	22%	22%	25%	22%	29%	18%	24%	26%
主要会社のEC比率（上位6社合計）		33%	28%	26%	30%	29%	29%	28%	26%	32%	29%	31%

※個社のEC比率は、現地通貨ベースで算出。6社合計の売上高比率のみ、各決算時のレートを使用して、算出

※ワコール（日本）の集計方法を変更し、自社EC（カタログ通販含む）と他社EC合計売上高比率を記載

※IFRS適用により、中国ワコールは今期から3月決算に変更したため、過去実績も集計し直して掲載



参考8：24/3期 第1四半期 ワコールの概況 <主要事業部の売上収益・事業損益>

売上収益 225億円 前年同期差: ▲6億円(▲2%) 計画差: ▲13億円(▲6%)	実店舗での主力ブランドの販売苦戦が響き、前年同期、計画を下回る <ul style="list-style-type: none"> ➤ 高価格帯ブランドの販売が好調に推移した一方で、主力の「Wacoal」、「Wing」が苦戦 ➤ チャネル別ではECは自社・他社ともに伸長も、実店舗は主力チャネルの百貨店、量販店を中心に低迷
事業利益 3億円 前年同期差: ▲3億円(▲49%) 計画差: +1億円(+47%)	経費削減の進展により、原価動向などを慎重に見積もった計画値は上回る <ul style="list-style-type: none"> ➤ 要員計画の進展に伴う人件費の減少などがあったものの、減収や原価高騰が響き、減益 ➤ 原価動向などを慎重に見積もった計画に対しては、売上動向を踏まえたコストコントロールの強化などを背景に上回る

(単位：百万円)

売上収益	23/3期 1Q実績	24/3期 1Q実績	対23/3期 1Q		事業利益	23/3期 1Q実績	24/3期 1Q実績	対23/3期 1Q	
			増減額	増減率				増減額	増減率
第1ブランドグループ	9,352	9,341	▲11	▲0.1%	第1ブランドグループ	847	880	+33	+3.9%
第2ブランドグループ	4,721	4,596	▲125	▲2.7%	第2ブランドグループ	88	29	▲59	▲66.9%
第3ブランドグループ	1,941	2,103	+161	+8.3%	第3ブランドグループ	▲16	▲33	▲17	-
第4ブランドグループ	2,922	3,236	+315	+10.8%	第4ブランドグループ	135	167	+32	+24.0%
その他売上・内部消去・調整など	4,190	3,276	▲915	▲21.8%	その他売上・内部消去・調整など	▲388	▲707	▲319	-
売上収益合計（外部売上のみ）	23,127	22,552	▲575	▲2.5%	事業利益（▲損失）合計	666	337	▲329	▲49.4%
売上収益合計（内部売上含む）	23,637	23,242	▲395	▲1.7%					



参考9：24/3期 第1四半期 ワコールインターナショナル（米国）の概況

売上収益 79億円	IO社の大幅減収が響き減収、米国ワコールは一部得意先で回復の動きが見られた													
前年同期差:△3億円(+4%) (現地通貨ベース:+9%) 計画差:▲1億円(▲1%)	➤ 米国ワコール：実店舗チャネル▲1% ECチャネル▲4% (百貨店EC+0% 専業EC▲25% 自社EC+7%) ➤ IO社：自社EC▲51% 卸売▲21% 直営店▲20%													
事業利益 7億円	採算改善に向けた取り組みに伴うIO社の赤字幅縮小により前年同期、計画を上回る													
前年同期差:+2億円(+38%) (現地通貨ベース:+30%) 計画差:+0.6億円(+9%)	➤ 米国ワコール：減収影響により前年同期に対しては減益。一方、想定を上回る売上を確保し、計画を超過 ➤ IO社：収益性改善の取り組みにより、赤字幅は縮小													
(単位:千ドル)														
		23/3期 (対22/3期 増減率)					24/3期 1Q		構成比					
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	対20/3期	対23/3期						
チャネル	店舗	百貨店	▲6%	▲19%	▲5%	+3%	▲8%	▲9%	▲1%	51%				
		OUTLET・直営店	▲10%	▲12%	▲10%	+5%	▲8%	+58%	▲5%					
		店舗計	▲6%	▲19%	▲6%	+3%	▲8%	▲8%	▲1%					
	EC	百貨店EC	▲2%	▲9%	+3%	+5%	▲1%	+42%	+0%	45%				
		専業EC	▲1%	▲10%	▲8%	+4%	▲3%	▲1%	▲25%					
		自社EC	▲2%	▲7%	+10%	+1%	+0%	+85%	+7%					
	EC計		▲2%	▲9%	+4%	+3%	▲1%	+43%	▲4%					
	輸出		—	—	—	—	—	—	—	4%				
地域	米国	米国	▲6%	▲15%	▲2%	+2%	▲6%	+13%	+2%	94%				
		カナダ	+49%	+6%	▲5%	+13%	+14%	▲54%	▲68%					
		他地域	+97%	+27%	+159%	+80%	▲3%	+30%	▲7%					
							94%							
							5%							
(単位:千ドル)														
		23/3期 (対22/3期 増減率)					24/3期 1Q		構成比					
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	対20/3期	対23/3期						
		WACOAL	▲4%	▲12%	+2%	+6%	+5%	▲1%	80%					
		B.tempt'd	+19%	▲13%	+5%	+3%	+102%	▲17%	9%					
		CW-X	▲20%	▲32%	+18%	+11%	+33%	+14%	1%					
		LIVELY	▲23%	▲23%	▲13%	▲35%	+23%	▲46%	10%					
(単位:千ドル)														
WACOAL HOLDINGS CORP														

35

※各構成比は24/3期 1Qの数値

参考10：24/3期 第1四半期 ワコールヨーロッパの概況

売上収益 55億円	「Elomi」「Fantasie」ブランドの好調から現地通貨ベースで前年同期並みの水準を確保											
前年同期差:+3億円(+6%) (現地通貨ベース:+1%) 計画差:▲1億円(▲2%)	➤ 地域別では北米苦戦も、英国が好調（英国+10%、北米▲9%、欧州+0%） ➤ ECは他社・自社ともに伸長											
事業利益 7億円	売上の堅調な推移を背景に高い利益率を確保											
前年同期差:+0.3億円(+6%) (現地通貨ベース:▲0%) 計画差:▲0.2億円(▲3%)	➤ 事業利益率※は、12%と高い利益水準を維持 ※：ブランド償却費を除いた数値											
			23/3期 (対22/3期 増減率)					24/3期 1Q		構成比		
			1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期				
チャネル	店舗	百貨店	+50%	+16%	+1%	+4%	+21%	+7%	19%			
		専門店	+14%	▲6%	+3%	+2%	+8%	▲10%	43%			
	EC	直営店	▲14%	▲11%	▲3%	+14%	▲26%	▲3%	4%			
		EC	+4%	+41%	+7%	+35%	+97%	+15%	34%			
			Fantasie	+19%	+8%	+12%	+15%	+43%	+14%	38%		
			Freya	+12%	+1%	▲6%	+0%	▲7%	▲16%	19%		
			Goddess	+3%	▲1%	▲22%	▲24%	▲23%	▲33%	3%		
			Elomi	+22%	+19%	+7%	+35%	+67%	+7%	30%		
			Wacoal	+7%	+1%	+0%	+4%	+23%	▲3%	10%		
※各構成比は24/3期 1Qの数値 ※ブランドの増減率・構成比は、インナーウェア・スマイルウェアを合計した数値を記載												
		23/3期 (対22/3期 増減率)					24/3期 1Q		構成比			
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	対20/3期	対23/3期				
		英國	+47%	+11%	+4%	+16%	+42%	+10%	40%			
		欧州	+13%	▲5%	+10%	+16%	+27%	+0%	23%			
		北米	▲4%	+11%	▲3%	+10%	+13%	▲9%	28%			
		その他	+6%	+25%	+3%	+13%	+32%	▲4%	9%			

36

WACOAL HOLDINGS CORP

参考11：24/3期 第1四半期 中国ワコールの概況

売上収益 30億円 <small>前年同期差:+6億円(+25%) (現地通貨ベース:+25%) 計画差:+10億円(▲24%)</small>	<p>感染症に対する厳格な行動制限の緩和後も想定を下回る回復に留まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実店舗：行動制限緩和後も来店客数の戻りは弱く低調に推移（前年同期比+22% 20/3期1Q比▲30%） ➤ 他社EC：厳しい競争環境が続く中で低調に推移（前年同期比+26% 20/3期1Q比▲22%）
事業利益 0.1億円 <small>前年同期差:+4億円 (現地通貨ベース:+19百万元) 計画差:+1億円</small>	<p>黒字回復も売上の低迷から低調な水準に留まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 黒字回復も売上低迷が響き計画を大きく下回る水準で着地

		23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q		構成比
		1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期	
チャネル	実店舗	▲37%	▲16%	▲39%	+6%	▲30%	+22%	74%
	他社EC	▲31%	+7%	▲14%	▲17%	▲22%	+26%	25%
	自社EC	▲68%	▲61%	▲66%	+14%	—	+71%	1%
ブランド	ワコール	▲36%	▲12%	▲35%	+1%	▲28%	+24%	90%
	サルート	▲38%	▲12%	▲29%	+3%	▲13%	+28%	10%
	アンフィ	▲30%	▲15%	▲32%	▲24%	+10%	▲41%	0%

※構成比は24/3期1Qの数値。23/3期より、ビーチ・ジョン売上を除いて算出

※IFRS適用により、23/3期から3月決算のため、過去実績を集計し直して記載

資料12：24/3期 第1四半期 その他アジアの概況

香港ワコール、ワコールインターナショナル香港、ワコールシンガポール、フィリピンワコール、ワコールインディア（以下、工場）大連ワコール、広東ワコール、ベトナムワコール、ミャンマーウコール、Aテック、Gテック、ほか1社の売上及び、ワコール事業（海外）の決算調整を含んだ数値

売上収益 24億円 <small>前年同期差:+0.3億円(+1%) 計画差:+6億円(+34%)</small>	<p>為替影響で増収も、現地通貨ベースでは多くの国で前年同期を下回り推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 香港、シンガポール、フィリピン、インド等：為替影響がポジティブに働くも、現地通貨ベースでは前年同期を下回り推移 ➤ Aテック・Gテック：日本国内向けの取引の増加などからGテックは増収、Aテックはグループ外取引の苦戦により減収 							
事業利益 5億円 <small>前年同期差:+0.5億円(+12%) 計画差:+3億円(+245%)</small>	<p>為替影響や縫製工場の作業能率の改善により増益を確保</p>							

	23/3期 2Q		23/3期 3Q		23/3期 4Q		24/3期 1Q	
	対20/3期	対22/3期	対20/3期	対22/3期	対20/3期	対22/3期	対20/3期	対23/3期
香港ワコール	+1%	▲4%	+19%	▲5%	+56%	+45%	+8%	▲2%
シンガポール	▲3%	+16%	▲15%	▲10%	▲3%	▲20%	▲14%	▲21%
フィリピン	+39%	+120%	+17%	+31%	+73%	+23%	▲2%	▲11%
インド	+198%	+108%	+133%	+6%	+106%	+3%	+329%	▲10%
Aテック	+55%	+47%	+62%	+41%	+17%	+0%	+7%	▲5%
Gテック	▲21%	+75%	+5%	+132%	▲13%	+40%	▲19%	+19%

※IFRS適用により、23/3期から3月決算のため、過去実績を集計し直して記載

資料13：24/3期 第1四半期 ピーチ・ジョンの概況

売上収益 28億円 <small>前年同期差:▲2億円 (▲6%) 計画差:▲2億円 (▲8%)</small>	コンテンツマーケティング施策の効果が想定を下回り、減収、計画を下回る <ul style="list-style-type: none"> ➤ セール商品の販売が好調に推移した一方で、コンテンツマーケティングの実施により販売強化に努めたプロパー商品の販売が想定を下回り、自社EC、直営店ともに減収 																																																
事業利益 2億円 <small>前年同期差:▲2億円 (▲56%) 計画差:▲1億円 (▲41%)</small>	減収影響に加え、経費増加から減益 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 減収影響に加え、ECシステム更新に伴う経費の増加などから減益 																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="4">23/3期 (対22/3期 増減率)</th> <th colspan="2">24/3期 1Q</th> <th rowspan="2">構成比</th> </tr> <tr> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> <th>4Q</th> <th>対20/3期</th> <th>対23/3期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">国内</td> <td>EC事業</td> <td>▲16%</td> <td>▲15%</td> <td>▲5%</td> <td>▲11%</td> <td>+4%</td> <td>▲12%</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>店舗事業</td> <td>+24%</td> <td>+9%</td> <td>▲4%</td> <td>+4%</td> <td>+5%</td> <td>▲3%</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>海外事業</td> <td>▲75%</td> <td>▲67%</td> <td>+332%</td> <td>▲92%</td> <td>+308%</td> <td>—</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>その他事業</td> <td>+10%</td> <td>▲5%</td> <td>▲20%</td> <td>▲14%</td> <td>+34%</td> <td>▲2%</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>				23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q		構成比	1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期	国内	EC事業	▲16%	▲15%	▲5%	▲11%	+4%	▲12%	37%	店舗事業	+24%	+9%	▲4%	+4%	+5%	▲3%	49%	海外事業	▲75%	▲67%	+332%	▲92%	+308%	—	1%	その他事業	+10%	▲5%	▲20%	▲14%	+34%	▲2%	13%
				23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q			構成比																																						
		1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期																																										
国内	EC事業	▲16%	▲15%	▲5%	▲11%	+4%	▲12%	37%																																									
	店舗事業	+24%	+9%	▲4%	+4%	+5%	▲3%	49%																																									
	海外事業	▲75%	▲67%	+332%	▲92%	+308%	—	1%																																									
	その他事業	+10%	▲5%	▲20%	▲14%	+34%	▲2%	13%																																									

※構成比は、24/3期 1Qの値です。

※現地通貨ベースでの増減率
※各地域における直営店・ECの売上の増減率であり、連結子会社のPJ香港、PJ上海の売上増減率とは異なる
※上海PJは2022年11月にて営業を終了

 WACOAL HOLDINGS CORP

39

資料14：24/3期 第1四半期 国内子会社の概況 (ルシアン・七彩・Ai)

ルシアン：得意先向けのPB商品の苦戦が影響

売上収益 6億円 <small>前年同期差:▲3億円 (▲38%) 計画差:▲2億円 (▲22%)</small>	事業利益 5百万円 <small>前年同期差:+0.7億円 計画差:+0.2億円</small>
---	--

	23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q		構成比
	1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期	
インナー	▲19%	+4%	+19%	▲12%	▲42%	▲8%	75%
刺しゅう	▲7%	▲15%	▲4%	▲8%	▲5%	▲7%	11%
レース他	+12%	+96%	+29%	+5%	▲61%	▲12%	13%

※構成比は、24/3期 1Qの実績を記載

七彩：大型工事案件の進捗や新規受注の寄与により増収

売上収益 19億円 <small>前年同期差:+3億円 (+19%) 計画差:+1億円 (+8%)</small>	事業利益 0.1億円 <small>前年同期差:+0.2億円 計画差:+6百万円</small>
---	--

	23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q		構成比
	1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期	
レンタル事業	+4%	+1%	+6%	+3%	▲31%	+6%	19%
物販事業	+17%	▲4%	+3%	▲8%	▲40%	▲27%	12%
工事事業	+62%	+30%	▲14%	▲30%	+2%	+24%	69%

※構成比は、24/3期 1Qの実績を記載

Ai（アイ）：旅行需要の回復などを受け増収

売上収益 6億円 <small>前年同期差:+1億円 (+13%) 計画差:▲0.3億円 (▲4%)</small>	事業損失 ▲2百万円 <small>前年同期差:+0.1億円 計画差:▲3百万円</small>
--	--

	23/3期 (対22/3期 増減率)				24/3期 1Q		構成比
	1Q	2Q	3Q	4Q	対20/3期	対23/3期	
リゾートウェア事業	+136%	+69%	+42%	+141%	▲30%	+26%	63%
下着事業	+9%	+7%	▲2%	+6%	▲11%	+4%	37%

※構成比は、24/3期 1Qの実績を記載

 WACOAL HOLDINGS CORP

40

参考15：24/3期 通期計画

為替レート	1 \$	1 £	1元
23/3期実績	135.47	163.15	19.75
24/3期計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

	23/3期 実績	売上比	24/3期 計画	売上比	対23/3期	
					増減額	増減率
連結売上収益	188,592	—	205,000	—	+16,408	+8.7%
売上原価	82,189	43.6	89,700	43.8	+7,511	+9.1%
売上利益	106,403	56.4	115,300	56.2	+8,897	+8.4%
販管費	102,301	54.2	109,300	53.3	+6,999	+6.8%
事業利益	4,102	2.2	6,000	2.9	+1,898	+46.3%
その他の収益	5,254	2.8	1,230	0.6	▲4,024	▲76.6%
その他の費用	12,846	6.8	1,230	0.6	▲11,616	▲90.4%
営業利益	▲3,490	—	6,000	2.9	+9,490	—
金融収益	1,517	0.8	1,250	0.6	▲267	▲17.6%
金融費用	795	0.4	390	0.2	▲405	▲50.9%
持分法による投資利益（▲損失）	2,069	1.1	140	0.1	▲1,929	▲93.2%
税引前四半期利益	▲699	—	7,000	3.4	+7,699	—
親会社の所有者に帰属する当期利益	▲1,776	—	4,800	2.3	+6,576	—

41

 WACOAL HOLDINGS CORP

参考16：24/3期 セグメント別・通期計画

為替レート	1 \$	1 £	1元
23/3期実績	135.47	163.15	19.75
24/3期計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

	23/3期 実績	構成比	24/3期 計画	構成比	対23/3期	
					増減額	増減率
ワコール事業（国内）	96,746	51.3	103,700	50.6	+6,954	+7.2%
ワコール事業（海外）	66,732	35.4	73,450	35.8	+6,718	+10.1%
ビーチ・ジョン事業	11,918	6.3	12,600	6.1	+682	+5.7%
その他事業	13,196	7.0	15,250	7.4	+2,054	+15.6%
売上収益	188,592	100	205,000	100	+16,408	+8.7%
	23/3期 実績	売上比	24/3期 計画	売上比	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	572	0.6	1,200	1.2	+628	+109.8%
ワコール事業（海外）	3,067	4.6	3,470	4.7	+403	+13.1%
ビーチ・ジョン事業	935	7.8	1,070	8.5	+135	+14.4%
その他事業	▲472	—	260	1.7	+732	—
事業利益（▲損失）	4,102	2.2	6,000	2.9	+1,898	+46.3%
	23/3期 実績	売上比	24/3期 計画	売上比	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	2,862	3.0	1,250	1.2	▲1,612	▲56.3%
ワコール事業（海外）	▲7,397	—	3,450	4.7	+10,847	—
ビーチ・ジョン事業	915	7.7	700	5.6	▲215	▲23.5%
その他事業	130	1.0	600	3.9	+470	+361.5%
営業利益（▲損失）	▲3,490	—	6,000	2.9	+9,490	—

42

 WACOAL HOLDINGS CORP

参考17：24/3期 主要子会社別・通期計画

為替レート	1 \$	1 £	1 元
23/3期実績	135.47	163.15	19.75
24/3期計画	130.00	160.00	19.00

(単位：百万円)

		売上収益				事業利益（▲損失）				営業利益（▲損失）			
		23/3期 実績	24/3期 計画	対23/3期		23/3期 実績	24/3期 計画	対23/3期		23/3期 実績	24/3期 計画	対23/3期	
				増減額	増減率			増減額	増減率			増減額	増減率
ワコール事業（国内）	ワコール	90,948	97,300	+6,352	+7.0%	▲157	2,000	+2,157	-	2,753	3,466	+713	+25.9%
ワコール事業（海外）	ワコール インターナショナル	28,014	28,760	+746	+2.7%	620	689	+69	+11.1%	▲9,448	637	+10,085	-
	ワコールヨーロッパ	19,184	20,296	+1,112	+5.8%	2,355	1,862	▲493	▲20.9%	1,680	1,883	+203	+12.1%
	中国ワコール	10,365	15,390	+5,025	+48.5%	▲688	418	+1,106	-	▲698	418	+1,116	-
ビーチ・ジョン事業		11,918	12,600	+682	+5.7%	935	1,070	+135	+14.4%	915	700	▲215	▲23.5%
その他	ルシアン	3,189	3,440	+251	+7.9%	▲214	100	+314	-	111	185	+74	+66.7%
	七彩	6,196	7,441	+1,245	+20.1%	▲60	130	+190	-	9	200	+191	-
	A i	2,608	3,190	+582	+22.3%	▲77	150	+227	-	▲65	153	+218	-
【海外主要子会社】（現地通貨ベース）（単位 米国：千US\$ ヨーロッパ：千£ 中国：千元）													
ワコール事業（海外）	ワコール インターナショナル	206,790	221,229	+14,439	+7.0%	4,568	5,300	+732	+16.0%	▲69,743	4,900	+74,643	-
	ワコールヨーロッパ	117,582	126,853	+9,271	+7.9%	14,431	11,631	▲2,799	▲19.4%	10,295	11,764	+1,470	+14.3%
	中国ワコール	524,832	810,005	+285,173	+54.3%	▲34,929	22,000	+56,929	-	▲35,376	22,000	+57,376	-

参考18：IAS第12号「法人所得税」適用に伴う前期実績の遡及修正

IAS第12号「法人所得税」（2021年5月改訂）適用に伴う前年同期実績の修正

- 当第1四半期連結会計期間より、IAS第12号「法人所得税」（2021年5月改訂）を適用
- 適用に伴い、使用権資産や資産除去債務などにおける繰延税金を認識し、前年同期実績についても遡及修正を実施
- 前年同期実績への影響額は法人税等7百万円の減少、親会社の所有に帰属する四半期利益7百万円の増加と、PLに与える影響は軽微

【23/3期1Q実績の修正金額】

(単位：百万円)

	23/3期 1Q 実績 (2022/8/10開示)	遡及修正額	23/3期 1Q 実績 (遡及修正後)
売上収益	49,027	-	49,027
事業利益	2,378	-	2,378
営業利益	2,469	-	2,469
税引前四半期利益	3,580	-	3,580
法人所得稅費用	1,113	▲7	1,106
親会社の所有に帰属する四半期利益	2,404	+7	2,411

この資料に掲載されている情報のうち、将来の業績に関する見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その実現・達成を保証又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。これらの情報の掲載にあたっては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。